



1. 氏 名 本 林 宗 興
 2. 所 属 兵庫 教区 赤穂北組 専稱 寺 門徒
 3. 現 住 所 ※WEB掲載の際には、現住所を削除しております

立候補の趣意

門徒宗会議員立候補への趣意

謹啓、皆様におかれましては、慈光照護のもと益々、お念仏相続のこととご拝察いたします。さてこの度、所属寺の赤松住職の同意並びに赤穂北組教区会議員瀬川住職他の推薦を賜り、門徒宗会議員に立候補いたしました。

昨今、お寺を取り巻く環境は門徒の高齢化、門徒戸数の減少、若者の宗教離れ等々、大変厳しい状況にあります。私はお寺に助けられました。全ての「お寺」が何時でも、誰でも、どんな時でも集える場所への実現を目指してまいります。

— 私の誓い —

1、「新しい領解文」問題

昨年、1月16日に発布されました「新しい領解文」について、私は一門徒として大変違和感を覚えました。その後、この内容を学習するため、各地の勉強会等に参加させて頂きました。その時「領解」とはいったい何なのかという問題にぶつかりました。

「領解」とは、浄土真宗が大事にしている「そのままの救い」というおみのりを聞き開き、この私の受け取りを声にすることを「領解出言」というのだと気付きました。「新しい領解文」は従来の「領解文」とは異なると痛切に感じています。この現代を生きていく中でのみ教えが音を立てて崩れていく思いでなりません。これは我が宗派の「み教え」を中心に生きている僧侶・門徒の根幹に係ることです。宗会では是正しなければならない**大きな問題**です。

2、北境内地問題

今、本願寺総局において、この問題が噂されており、ベールを被ったままであります。北境内地は先人たちが苦勞して取得された大事な財産です。丁寧かつ活発、慎重な議論が必要です。

3、賦課金問題

本願寺総局・各教務所等で説明会がありました「賦課金」問題は地域格差、門徒戸数問題等々大きな問題を抱えております。今後、是正、修正も含めた活発な議論が必要とされます。

4、その他

浄土真宗本願寺派は全国で最大の仏教教団であります。宗祖親鸞聖人の教え「**聖人一流**」を心の礎に念仏者として社会に貢献しながら、自他ともに**こころ豊か**に生活を送っていく同朋教団です。親鸞聖人の開かれた**み教え**が間違った方向になることは断じて阻止しなければなりません。

STOP THE 「新しい領解文」

私の歩み

兵庫教区門徒推進員連絡協議会	副会長
兵庫教区 参与会「蓮華会」	理事
赤穂北組門徒推進員連絡協議会	会長
兵庫教区赤穂北組蟠龍山専稱寺	総代

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を印刷したものです。